

平成 18 年 5 月 18 日

各 位

会 社 名 岡藤ホールディングス株式会社  
 代表者名 取締役社長 加藤 雅一  
 ( J A S D A Q ・ コード 8 7 0 5 )  
 問合せ先  
 役職・氏名 取 締 役 松 井 政 彦  
 電 話 0 3 - 5 5 4 3 - 8 7 0 5

### 平成 18 年 3 月期 ( 連結 ・ 単独 ) 業績予想の修正について

平成 18 年 3 月期 ( 連結 ・ 単独 ) 業績予想について、平成 17 年 11 月 18 日付「平成 18 年 3 月期中間決算短信 ( 連結 )」および同日付「平成 18 年 3 月期個別中間財務諸表の概要」における平成 18 年 3 月期 ( 平成 17 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日 ) の業績予想について下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1 . 平成 18 年 3 月期 連結業績予想の修正

通期 ( 平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日 )

( 単位 : 百万円 )

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回予想 ( A )	9,825	809	394
今回修正 ( B )	8,527	1,166	202
増減額 ( B - A )	1,298	357	192
増 減 率	13.2%	44.1%	48.7%

#### 修正理由

当社グループの中核事業であります商品先物取引事業におきましては、改正商品取引所法の施行による規制強化等の影響により、当期の商品先物市場は全般的に低調であり、全国市場売買高も前年同期比 20% 減と大きく落ち込んでおります。このような状況の中、当社グループの受取手数料は、農産物市場やゴム市場においては好調に推移したものの、貴金属市場や石油市場の売買高減少の影響を受け、6,403 百万円となる見込みであります。しかしながら、売買損益は、堅調に推移し、382 百万円の利益となる見込みであります。この結果、営業収益は 8,527 百万円となる見込みであります。また、経常利益は、有価証券売却益 1,635 百万円を計上すること等により、1,166 百万円の利益となる見込みであります。長期特定金銭信託等償還損 588 百万円の特別損失を計上したこと等により、当期純利益は、202 百万円となる見込みであります。

#### 2 . 平成 18 年 3 月期 単独業績予想の修正

通期 ( 平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日 )

( 単位 : 百万円 )

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回予想 ( A )	552	367	216
今回修正 ( B )	682	306	174
増減額 ( B - A )	130	61	42
増 減 率	23.6%	16.6%	19.4%

#### 修正理由

当社の主な収益は、各子会社からの経営指導料となりますが、子会社からの経営指導料が予想を上回った結果、営業収益は、682 百万円となる見込みであります。しかしながら、経常利益は、306 百万円となり、当期純利益は 174 百万円となる見込みであります。

以 上